

一宮市男女共同参画推進懇話会会議録（概要）

会 議 名	平成26年度第3回会議録
開 催 日 時	平成26年11月11日（火）13:30～14:40
開 催 場 所	一宮市役所本庁舎 6階 特別会議室
出席委員氏名	岩田委員、岡西委員、川島委員、佐々木委員、渋谷委員、瀧委員、野村委員、服部委員、日置委員、藤浦委員、前野委員、松村委員、横井委員 計13名
欠席委員氏名	古田委員、森委員 計2名
出席した市職員	事務局 企画部長、企画部次長、企画政策課長、同副主監1名、同主査1名、同主任1名 計6名
会 議 事 項	1. 市民憲章唱和 2. あいさつ 3. 議題 市民意見提出制度における意見募集結果（パブリックコメント） 第2次一宮市男女共同参画計画（後期計画）最終案
会 議 内 容	
事務局（課長）	（資料の確認）
企画部次長	<u>市民憲章唱和</u> （市民憲章唱和）
事務局（課長）	（ICPO 通信紹介）
佐々木会長 事務局（部長）	<u>あいさつ</u>
事務局（課長）	それでは、次第の3に移り、議題に入らせていただきます。ここからの進行は、佐々木会長をお願いいたします。
佐々木会長	それでは、お手元の次第にございますように、進行させていただきます。議題3、市民意見提出制度における意見募集結果についてと、第2次男女共同参画計画（後期計画）最終案についてですが、関連がありますので、2つの議題をひとつにまとめて進行させていただきます。事務局より説明願います。

事務局（副主監）	<p style="text-align: center;">＜資料に基づき説明＞</p>
佐々木会長	<p>事務局から説明がありました。分量が多いので、章ごとにわけまして、ご意見等をお聞きしたいと思います。第 1 章と第 2 章につきましては、変更ありませんので、まず 9 ページ～ 4 3 ページの第 3 章につきまして、ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。</p> <p style="text-align: center;">＜意見等なし＞</p>
佐々木会長	<p>続きまして、第 4 章、中間評価と今後の推進に向けて、4 5 ページから 5 1 ページにつきまして、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">＜意見等なし＞</p>
佐々木会長	<p>それでは、第 5 章、計画の内容で、5 4 ページから 9 2 ページにつきまして、ご意見等お願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">＜意見等なし＞</p>
佐々木会長	<p>それでは、9 3 ページからの第 6 章、成果指標一覧について、ご意見等お願いします。</p> <p style="text-align: center;">＜意見等なし＞</p>
佐々木会長	<p>それでは、全般的になにかご意見等がありましたら、お願いします。</p>
洪谷委員	<p>別の自治体で、このような計画書が色刷りで作られたときに、男女の洋服の色が、男性が青色、女性がピンク色と分けられていたのですが、今回の計画書ではその点はどうでしょうか。</p>

事務局（副主監）	今回の計画書はカラー印刷ではなく白黒で印刷を行います。ホームページに掲載するものも白黒とするので、色の心配はないと思います。
渋谷委員	グラフなどもすべて白黒でしょうか。
事務局（副主監）	すべて白黒で印刷します。
松村委員	この計画だけでは、男女共同参画とは何をやっているのかわからないです。何をやっているのかということを一般市民の人にわかりやすくする必要があると思います。みんなに参画してもらえるようもっと深く考えていただきたいです。「いーぶん」という情報紙で、具体的な事例を取り上げ、保存版となるような内容にしてほしいと思います。
日置委員	このような男女共同参画計画は、市のレベルではこれ以上画期的なものをつくれないだろうと思います。国の基本計画があり、それにそった県の計画があり、各市町としてはそれらに逸脱しないようにつくっていきます。一宮市が何に重点を置き、なにが遅れているのかまではこの計画には盛り込めないと思います。これ以外のホームページなど別の手段を使って、市の取組みをしぼって特筆すべきことをあげてみてもいいかもしれません。
松村委員	せっかく、「いーぶん」という情報紙があるので、計画事項にある内容を取り上げて、現在のものとはもっと内容を変えてほしいと思います。市民の方は「いーぶん」を見ないです。「いーぶん」の置く場所が少ないと思います。認知度を高めるには、告知の場所、手段を考えないといけないと思います。
渋谷委員	「いーぶん」の編集者はボランティアですか。
事務局（副主監）	ボランティアの方です。
渋谷委員	ボランティアの追加募集はしていますか。
岡西委員	私は「いーぶん」の編集委員をしておりますが、現在は追加募集をしていません。「いーぶん」は、男女共同参画に対する市民の中の意識を高めるために、何か発信しなくてはならないと思ったことから、始まりました。 「いーぶん」の編集に携わってから、10年以上たちますが、内容

<p>松村委員</p>	<p>に関しては、編集委員で話し合い、男性も女性も子どもも、老若男女が手を取り合って社会は形成されなければならないという理念をもとに、男女共同参画という難しい言葉でなく、すべての世代の市民の方に理解していただけるような内容を考えています。</p> <p>有効性を考えると、保存版にできるようなものにしてほしいと思います。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>「いーぶん」は、気軽に簡単に読めて、男女共同参画とはこういうものなんだと自然に市民の人に理解してもらおうという考え方でスタートしました。何回も見ていただくことによって、順次意識が変わっていくのではないのでしょうか。</p>
<p>松村委員</p>	<p>年数がたっているのにも拘らず、認知度が低いことに問題があると思います。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>男女共同参画の啓発については、市の広報に関連記事を載せたり、セミナーを開催したり、それぞれの考え方によって違うと思います。</p> <p>男女共同参画に関することは1年2年で実現するものではなく、とくに私たちの生活に関わることは5年10年で変わるものでもありません。</p> <p>すぐに結果がでるものではないので、長い目で見ていただきたいと思います。</p>
<p>藤浦委員</p>	<p>計画に掲載されている調査結果などで、年度と年の表記があるのはどうしてでしょうか。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>アンケート調査については年表記にしております。実績のような累計したものについては、年度表記にしております。</p>
<p>岩田委員</p>	<p>環境整備、情報発信、啓発といった取組みが成果につながっていくと思っておりますので、社会の動きなどから情報を発信することも必要だと思えます。民間では特定の対象に絞って発信することで知名度を上げたりすることもあります。市の事業のように対象が広い場合には、対象をしぼることは難しいと思えますが、時にはインパクトの高い表現をしていくことも有効ではないかと思えます。「いーぶん」やほかの方法で、男女共同参画について、市民の方に印象を強く与えるような取組みをしてもいいのではないかと思いました。</p>

<p>渋谷委員</p>	<p>紙媒体は非常に後退していると思います。紙媒体で伝わらない情報を伝える手法として、インターネットがあります。インターネットでも単なるホームページだけでなく、SNSを使った取り組みもあります。市で取り組めるかわかりませんが、これからの一つの手法だと思います。</p> <p>市にすべて任せるのではなく、市と女性団体や男女共同参画を進める団体と連携することによって、市ができないことができていくことがたくさんあると思います。</p> <p>市がすることには限界がありますので、企業の方、団体の方と連携することも後期のプランで取り組んでいただけたらと思います。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>計画の最終案に対し委員のみなさんからご意見をいただきました。今回でました意見をできる限り取り入れられるように、庁内の推進会議で検討いただきたいと思います。</p> <p>その他 ですが、事務局から何かありますか。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>ありがとうございました。2点ご連絡いたします。</p> <p>1点目は、今後の予定についてです。本日、ご審議いただきまして、最終案が確定いたしましたので、この最終案を、市長はじめ、市の幹部で構成します「一宮市男女共同参画推進会議」に諮りまして、最終決定いたします。</p> <p>その後、表紙などの体裁を整え、印刷をして、委員の皆様にお渡しさせていただく予定でございます。</p> <p>2点目は、次回の懇話会開催についてです。次回は、3月に開催する予定でございます。平成27年度の推進計画をご審議いただく予定をしておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>長時間のご審議ありがとうございました。それでは、事務局へお返しします。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>本日はご審議いただきましてありがとうございました。これにて閉会とさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p><u>会議終了（14：40）</u></p>